

JR東海労ニュース

一方的な休日出勤反対！

闘争シリーズ No. 9

No. 757 2005年11月28日

JR東海労働組合

一方的休日出勤解消に向け、我々は 指名ストライキをもって闘う！

中央闘争委員会は本日、指名ストライキを背景とした闘争1号に関して、業務委員会を開催し「一方的休日出勤」解消に向けて会社側と協議を行った。しかし会社側の回答は、まったく誠意のないものであった。従ってJR東海労は本日16時50分、会社側に争議行為の予告を行った。

ところで、ユニオンは「海労破滅への疾走」シリーズで、我々の取り組みやストライキについて様々ケチ付けをしている。しかし、ユニオンは「休日勤務解消」に向け、これまでいったい何をしてきたのか？アリバイ的に交渉をこなしてきただけだろう。それは職場の実態が物語っている。「一方的休日勤務指定は」縮小するどころか、新幹線乗務員職場から端を発し、全社的に拡がろうとしているではないか！これでは（責任組合）役員が無策を組合員に押しつけているだけではないか。

ユニオン組合員の皆さん、国労組合員の皆さん！これ以上我慢できますか？会社側は「一方的休日勤務指定」をやめる気はありません。JR東海労の旗の下に結集し「一方的休日勤務指定」解消に向けて、共に闘おうではありませんか！

「休日勤務解消に向けた取り組みは、我がJR東海ユニオンが責任を持って担うて行く」と言っが、責任を持って担う以上、結果を出して頂こう！

葛西チルドレン執行部から決別し、
今こそJR東海労に結集しよう！